

「Choju」だより

株式会社エース・E&L
代表取締役社長 津田 博通

【聴こえが悪く、他人にかみつくオヤジさん】

「Choju」は、2016年11月販売開始以来、様々なお客様のご意見や困っている問題を解決すべく対応して参りました。今回は、71歳で耳が遠くなったオヤジさんの、破れかぶれの人生観からの救出です。

71歳のSさんは、11月2日に、E&Lの会社の外に貼り出した、ポスターを見て来社しました。スリッパを履き替えず土足のまま、会議室に入ってきました。対応した事務員に横柄な態度で、「Choju」について質問している声が聴こえ、すぐ私が対応しました。初めにスリッパを履き替えてもらい、話を聞き始めました。

Sさんは、一人暮らしで、近所に2件の持ち家があって、裕福そうです。話をいろいろ聞き始めましたが、耳が聴こえなくなってから、短気で怒りやすくなったそうです。Sさんは、左耳の聴こえが悪いため、はなし相手が右側に来て話してくれないと、「なんで、左側で話をするんだ」と、怒りだすそうです。このため次第に仲間がいなくなり、寂しい思いになってきたようです。

補聴器店をいろいろ訪問したそうですが、聴こえる商品に巡り合えず、たまたま散歩で、会社の前を通り「Choju」の看板を見た、すぐ中に入ってきたようです。

右耳は、ほぼ大丈夫そうですが、左耳がほとんど聴こえず、このため他人の話が良く理解できなくなったようです。左耳が聴こえなくなった特別な理由は無い様で、老化により脳の働きが悪くなったようです。

すぐ、TVタイプの「Choju II」を試聴してもらいました。TVをONにして、音量を上げ聴こえたポイントで、左右調整を行いました。聴こえない左側の耳に音量を多く送り、聴こえの良い右側には少ない音量にバランスしました。音量は中の3-4です。

突然、「あれ、聴こえた」と喜びの声を上げました。問題の左の耳も聴こえる様になって、「これで他人と喧嘩をしないで済むよ」と大変な喜びようでした。「すぐ、銀行に行ってお金をおろしてくるから」と言って、20分くらい後にお金を支払いに再度来社しました。今までのモヤモヤしたことがすべて解決したような、ふるまいでした。

ついでに見せた、「スマホタイプも購入したい」と言っていました。近いうちに量産品が入荷しますので、お渡しする予定です。Sさんは、すべての情報をスマホに頼っているようで、71歳と思えないほど、スマホの使用技術は一流です。近いうちに発売するスマホタイプは、固定電話で通話できない人のため、スマホの音声を「Choju」に無線で飛ばし、会話できるタイプです。会話だけでなく、音楽や落語など、外出時に楽しむことが出来る商品です。

Sさんは、帰り際に「Choju」のカタログ10部くらい持ち、聴こえない人に「紹介してやるよ」と言って帰宅しました。紹介していただけると大変ありがたいです。

以上